



20周年記念論文 応募要領

主催： 社団法人 日本年金数理人会

1. 目的

(社)日本年金数理人会は平成21年に設立20周年を迎えますが、その記念事業として、日本の年金制度に関する論文を募集します。

2. 応募論文テーマ

- 現代社会における年金制度の役割～公的年金、企業年金
- 公的年金制度に関わる提言
- 企業年金制度に関わる提言
- 年金制度における年金数理人の役割と責任
- 給付建て制度を魅力あるものとするための提言
- 退職給付会計のあり方

3. 応募資格

年金制度に関心のある方ならどなたでも結構です。年齢、国籍を問いません。
また、団体等共同執筆による応募も可としますが、代表者1名を明示願います。

4. 応募方法概要

- (1) 応募者は、(社)日本年金数理人会ホームページ(<http://www.jscpa.or.jp/>)に備付けの応募登録用紙に必要事項を記入のうえ、平成21年1月31日までに、当会あてに送付して下さい。
なお、応募は1人(または1グループ)につき1点に限ります。
- (2) 応募登録者には所定の用紙をお送りしますので、この用紙を使用して日本語で論文を執筆し、平成21年4月30日までに当会あて送付してください。
- (3) 論文文字数は、8,000から12,000字(要約文1,000字程度を添付)とします。
A4判横書き(1ページに40字×30行)で、ワープロを使用してください。
- (4) 論文は未発表のもの又は既発表のものに加筆修正したものとします。なお、既発表の場合、応募登録用紙備考欄に、その旨および発表先を記載し、表彰論文の著作権は、当会に帰属することにつき、発表先の了解を予め得てください。
また、提出された論文は返却しません。
- (5) 応募登録者には、応募方法の詳細についてご連絡します。

5. 審 査

(1) 審査委員会

- (委員長)** 吉原 健二 氏 (社)日本年金数理人会顧問
(委員) 今福 愛志 氏 日本大学経済学部教授
江口 隆裕 氏 筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授
清家 篤 氏 慶應義塾大学商学部教授
坪野 剛司 氏 全国労働者共済生活協同組合連合会参与・共済計理人
福山 圭一 氏 (財)年金シニアプラン総合研究機構専務理事
山口 登 氏 野村證券株式会社
フィデューシャリー・サービス研究センター
シニア・エグゼクティブ・アドバイザー
若杉 敬明 氏 東京経済大学経営学部教授
佐々木 政治 (社)日本年金数理人会理事長

(2) 審査結果は平成 21年 8月 31日までに、本人宛、通知します。

6. 表 彰

(1) 表彰の種類

- ・ 最優秀論文賞・・・楯および副賞 30 万円
- ・ 優秀論文賞 (最大 3 論文まで)・・・楯および副賞 10 万円

(2) 表彰式

平成 21年 10月 7日に実施される20周年記念式典において実施します。

7. 公 表

- (1) 表彰論文は、(社)日本年金数理人会のホームページおよび会報「年金数理人」等で公表します。
- (2) 平成 21年 10月 8日に実施される年金大会において、論文の内容について発表していただく予定です。
- (3) 表彰論文の著作権は、(社)日本年金数理人会に帰属します。

以上

お問合せ・応募先

社団法人 日本年金数理人会
〒108-0014 東京都港区芝 4-1-23 三田NNビルB1 階
電 話 03-5442-0208 FAX 03-5442-0700
ホームページ <http://www.jscpa.or.jp/>